

# 第1回 開催報告

## 【宮田中学校区】

（出席者）参加者：22名      ファシリテーター：3名

### 1 開催結果

#### 【Aグループ】

宮田中学校区Aグループでは、「交通の不便さ」「一人暮らしの高齢者」「地区での参加」「買い物」「地区のPR活動」「防災」「下校（子どもの安全）」「敷地（耕作放棄地の問題）」「子ども（不登校問題）」の категорияで課題がまとめられており、そのなかで「交通の不便さ」「一人暮らしの高齢者」「地区での参加」が、今後6年間で取り組んでいくべき優先課題として選定されています。

「交通の不便さ」については、公共交通手段についての意見が多くあがっています。それに関連して、イベントや集会等が開催されても交通手段がないために参加できない人がおり、地域活動の活性化にも影響を与えていることが課題となっています。

「一人暮らし高齢者」の問題については、日常生活上の困難を感じている方、緊急時の不安を抱えている方の増加が課題としてあげられています。一人暮らし高齢者のサロン等への参加についても、本人の参加意思がなかったり、移動時や参加時にケガをしないようなケアをする必要があり、なかなか誘いづらい、という課題もあがっています。

「地区での参加」については、特にシルバー人材センター、老人クラブといった高齢の方を対象とした活動への参加の減少が課題となっています。また、高齢者に限らず単身世帯が増加していること、先にあげた交通手段の制限なども相俟って、地区会議等への不参加者が増えていることが考えられます。

藤まつりの開催される曼陀羅寺があることは魅力としてもあげられており、そうした場・イベントの機会を活かした市のPRが必要といった意見もあがっています。

#### 優先課題以外の課題について

以下の意見は、今回地区で取り組んでいくべき優先課題には設定されませんでした。江南市全体として取り組んでいくべき問題です。

地域福祉計画の本編や、市で実施する他計画に反映し、取り組みを進めていくことを検討します。

#### 【その他主な意見】

- ・曼陀羅寺の活用など、地区のPR
- ・大雨時の洪水対策
- ・耕作放棄地への対策
- ・子どもの登下校時の見守り
- ・不登校児童への対応

## 参考 意見一覧

魅力	
・行事に向けて積極的に協力	・宮田小ボランティアの参加人数が多い
・保育園のほほえみ広場などの参加で、子ども達と顔馴染みになれる	
・近所にスーパー等の施設がいくつかあり、生活に便利	
・朝市があり、野菜等新しくお値打ち	・スーパーが多く、買い物に便利
・独居老人家庭を隣人に頼むことができる	・イベントが開きやすい
・高齢者で仲間づくりということで、体操教室等楽しみに出掛けていくことが魅力となっている	
・小学校の下校時のスクール下校の見守り等で、子ども達とお話してふれあいができる	
・自然	・お寺が多い
	・福祉施設が集まっている

## 課題 意見一覧

分野	課題
①交通の不便さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の便が悪い。厚生病院の本数が減る</li> <li>・駅までの交通手段がもう少し便利になってほしい</li> <li>・バスの便が悪い</li> <li>・参集する場所（会場）までの足</li> <li>・交通の便が悪い。堤防があり坂が多いので、雪の日等は大変です</li> </ul>
②ひとり暮らしの高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お誘いしても車への乗り降り、お世話が心配</li> <li>・高齢者ひとり暮らしの時、もしもの場合、いつ、誰に見つけてもらえるか不安</li> <li>・ひとり暮らしの方が増え、生活面で大変という話をされる（男性の方）</li> <li>・独居老人で、訪問を拒否される人がいる</li> </ul>
③地区での参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバークラブの少人数化</li> <li>・子ども会等の組織への不参加</li> <li>・高齢化（活性化）</li> <li>・老人クラブ等の加入者の減少</li> <li>・ひとり暮らしが増加（必ずしも高齢者とは限らない）</li> </ul>
買い物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型店が少ない</li> </ul>
地区のPR活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曼陀羅寺をもっと活用してほしい</li> </ul>
防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨の時、洪水になるところが多い</li> </ul>
下校(子どもの安全)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団下校時、松竹、河野等少人数になると不安</li> </ul>
敷地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畑の放棄地が増加</li> </ul>
子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮田小の不登校が多い</li> </ul>

# 宮田中学校区A

魅力	課題	障害者(児)	高齢者
<p>近前バス停の利便性</p> <p>駅周辺の歩道幅が狭い</p> <p>バス停までの距離が長い</p> <p>近前バス停の利便性</p> <p>駅周辺の歩道幅が狭い</p> <p>バス停までの距離が長い</p>	子ども		
<p>高齢者の生活支援</p> <p>高齢者の生活支援</p> <p>高齢者の生活支援</p> <p>高齢者の生活支援</p>			
<p>地域活動</p> <p>地域活動</p> <p>地域活動</p> <p>地域活動</p>	ボランティア・市民活動		防災
<p>その他</p> <p>その他</p> <p>その他</p> <p>その他</p>			

# 宮田中学校区 A

## 高齢化

### 1 交通の不便さ

- 交通の便が悪い
- 駅周辺の歩道幅が狭い
- バス停までの距離が長い
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援

### 2 一人暮らしの高齢者

- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援

### 3 地区ごとの参加

- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援

### 地区のPR活動

- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援

### 防災

- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援

### 敷地

- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援

### 下校(子供の安全)

- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援

### 子供

- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援
- 高齢者の生活支援

## 【Bグループ】

宮田中学校区Bグループでは、「少子高齢化による地区行事等への参加の減少」「一人暮らし高齢者の増加」「団地・アパート住民の増加によるつながりの希薄化」が、今後6年間で取り組んでいくべき優先課題として選定されています。

「少子高齢化による地区行事等への参加の減少」については、少子化による子ども会の組織の弱体化や、高齢化による担い手の減少を背景とした地区の行事（防災訓練、防犯パトロールなど）への支障が課題としてあげられています。また、地域での交流機会の減少という点では、同年代の子どもが少ないことにより親子同士の交流が希薄であること、障害のある人との交流機会の少なさも課題としてあげられています。

「一人暮らし高齢者の増加」はAグループと同様の課題としてあがっており、元気な高齢者が多いものの、特に男性高齢者が楽しめる企画や交流の場が少ないこと、活動に参加するための交通手段がないことが課題となっています。藤ヶ丘地区におけるふれあいサロンの取り組みが魅力としてあげられていることもあり、活動内容の充実と活動への参加促進が必要となっています。

また、「団地・アパート住民の増加によるつながりの希薄化」にも関連する問題として、隣近所での顔のみえる関係がなく、相互扶助機能が低下していることから、一人暮らし高齢者の孤立の可能性も指摘されています。

魅力としては、自然の豊かさやゴミ出しなど住民モラルの高さを指摘する声も多くあがっています。

### 優先課題以外の課題について

以下の意見は、今回地区で取り組んでいくべき優先課題には設定されませんでした。江南市全体として取り組んでいくべき問題です。

地域福祉計画の本編や、市で実施する他計画に反映し、取り組みを進めていくことを検討します。

### 【その他主な意見】

- ・防犯灯のLEDへの転換

## 参考 意見一覧

### 魅力

- ・静かな地域である(西松竹区)
- ・団地内が割ときれいに花を植えたりできて、花の好きな人が増えるといい
- ・藤里小の先生が団地の行事に参加してくれる
- ・昨年の暮れに地域で氏神の隣に多目的広場ができて便利になり、コミュニケーションの場所ができた
- ・民生委員をさせてもらっているので、顔見知り、声を掛け合う人がたくさんいる。心強い
- ・喫茶店で皆がコミュニケーションをとっている
- ・老人クラブ、婦人部会等定期的に集会を開き、コミュニティが高い
- ・高齢者のカラオケサークル(高齢者)
- ・新しい住民が多く、古いことにとらわれない自由な雰囲気
- ・フラワーパークなど自然が豊か。公園(団地)、木曽川沿いなど
- ・藤ヶ丘地区集会所月1回ふれあいサロンを開催しています。毎回参加者が多く、楽しみにしているお年寄りの方がいます
- ・藤ヶ丘のごみ(不燃物)分類はきれいにされ、ボランティアさんの力と各階段の当番の方も結構意識しています
- ・ごみ収集が徹底されている
- ・藤ヶ丘団地に公園がたくさんあり、子ども達が遊べる場所がある
- ・団地の中央の公園に四季桜が咲いています
- ・公園が多く、お年寄りの方々が集って話しをする光景を見ます
- ・畑があり、他の地域に比べて「のどか」な感じ
- ・学供で自習室を利用させてもらっている

課題 意見一覧

分野	課題
<p>少子高齢化で地区の行事等の参加が少なかったり、行事の開催に支障が出ている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども、小学校、園児の数が年々少なくなり、地域子ども会活動に支障が出てきている</li> <li>・防災訓練（炊き出し）の参加者が段々少なくなってきている</li> <li>・防災の夜回りに出てくださる方が、少なくて困っている</li> <li>・防犯灯が、隣の市はLED灯なのに、こちらの地域は地元が蛍光灯で頑張っている</li> <li>・子どもが少なくなってきて、公園で遊ぶ声が聞けない</li> <li>・障害のある人に接する場所が限られ、福祉まつりなどに参加している方が、もう少しふれあいがあるとよい</li> <li>・周りに同年齢の子どもが少ないため、子育てや親の会話が自宅だけに限られる感じがする</li> </ul>
<p>ひとり暮らしが増えて、様々な問題がある</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり暮らしの高齢者が増加しているが、隣近所との付き合い内容に差があるため、孤立する可能性が</li> <li>・高齢者のひとり住まい。後継者がいなくて保証人等に困っている</li> <li>・隣近所の共助が不安</li> <li>・高齢者の会話（路上）が少ない</li> <li>・元気な高齢者が多いので、楽しめる企画があれば。特に男性</li> <li>・高齢者の足がない（独居者）西松竹地区</li> </ul>
<p>団地の問題としてアパート・マンション</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ階段でも顔を合わせたことがない</li> <li>・表札が出ていないので、誰が（どんな）住んでいるのかわからない</li> <li>・子どものあいさつがない（地域での）</li> </ul>
<p>移動手段</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くに図書館がない。身近な場所に皆が使いやすい場所に図書館がほしい</li> <li>・市の境なので、車の運転する家は中央の病院に行くのに困る</li> </ul>

**宮田 中学校区B**  
**魅力**

**課題**  
子ども

**障害者(児)**

**高齢者**

**地域活動**

**ボランティア・市民活動**

**防災**

**その他**

Handwritten notes on pink sticky notes are scattered across the grid, detailing various community activities and issues. A hand-drawn diagram is visible in the '防災' (Disaster) section.

**宮田 B**

**少子高齢化で  
地区の行事等の参加が少なかったり  
行事の開催に支障がもたっている**

**一人暮らしが増えて  
様々な問題がある**

**団地の問題として  
アパートマンション**

**移動手段**

Handwritten notes on yellow and pink sticky notes are scattered across the page, detailing various community issues and solutions. The text is written in large, bold characters.

## 【Cグループ】

宮田中学校区Cグループでは、「活動への参加者の少なさ」「移動手段の制約」「ペットの飼い主のマナー」「施設環境の整備（トイレの問題など）」「緊急時の対応」「子ども」のカテゴリーで課題がまとめられており、そのなかで「活動への参加者の少なさ」「移動手段の制約」「ペットの飼い主のマナー」が、今後6年間で取り組んでいくべき優先課題として選定されています。

特に高齢者に関する活動については、サロンをはじめ良い活動をしている団体は多いものの、その良さが多くの人に伝わっていないという課題があります。場所や内容を周知し、健康な人もそうでない人も気軽に参加できるようにしていくことが必要となっています。「老人会」を「長寿会」のような前向きな名称に改めることで参加者も増えるのではないかと、という意見もあがっています。一人暮らしの高齢者は誘ってもなかなか参加していただけないという現状もありますが、周囲とのコミュニケーションを図ることが詐欺被害の防止にもつながることから、様々な活動への参加促進を進めていくことが重要となっています。一方で、サロンスタッフの高齢化の問題もあり、運営側の裾野の拡大にも取り組んでいく必要があります。

サロン等への参加促進に関連し、気軽に参加してもらうためには、足が悪くて移動に制限がある人、金銭的に厳しい人でも参加できるような移動支援が必要であるという意見もあがっています。

飼い主のマナーがよくないために、猫や犬の糞尿被害を受けている人が多い、という課題もあがっています。ペットの飼い主のマナーについての話に限らず、人の迷惑を顧みない行為をしている人は様々な場面でみられるため、飼い主のマナーを通じて回りを思いやれる地域づくりが必要ではないかという意見があがっています。

その他、共働きの増加に伴う子どもだけで留守番をしている家庭の増加や防災意識の希薄さなども課題としてあげられました。

### 優先課題以外の課題について

以下の意見は、今回地区で取り組んでいくべき優先課題には設定されませんでした。江南市全体として取り組んでいくべき問題です。

地域福祉計画の本編や、市で実施する他計画に反映し、取り組みを進めていくことを検討します。

### 【その他主な意見】

- ・子どもの事故防止
- ・交通の利便性向上
- ・空き家対策
- ・病児保育の充実

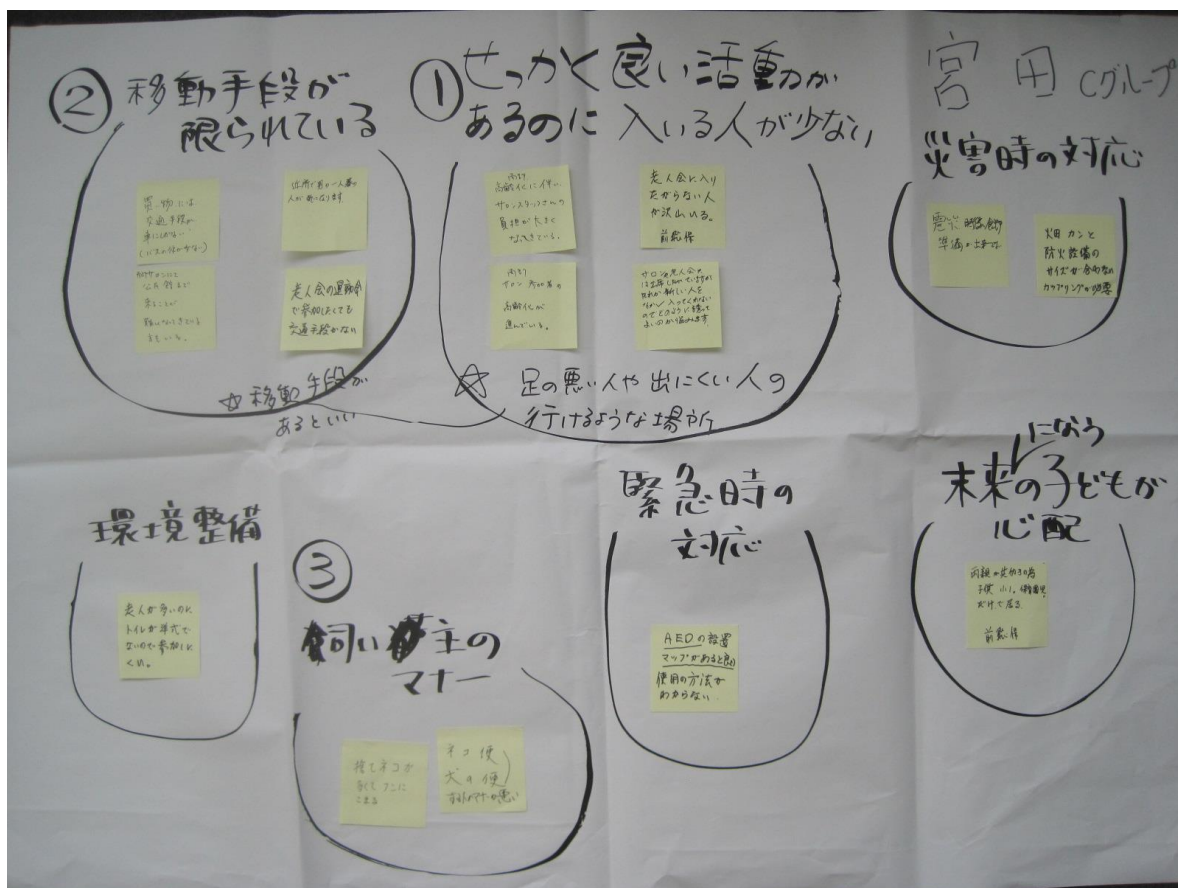
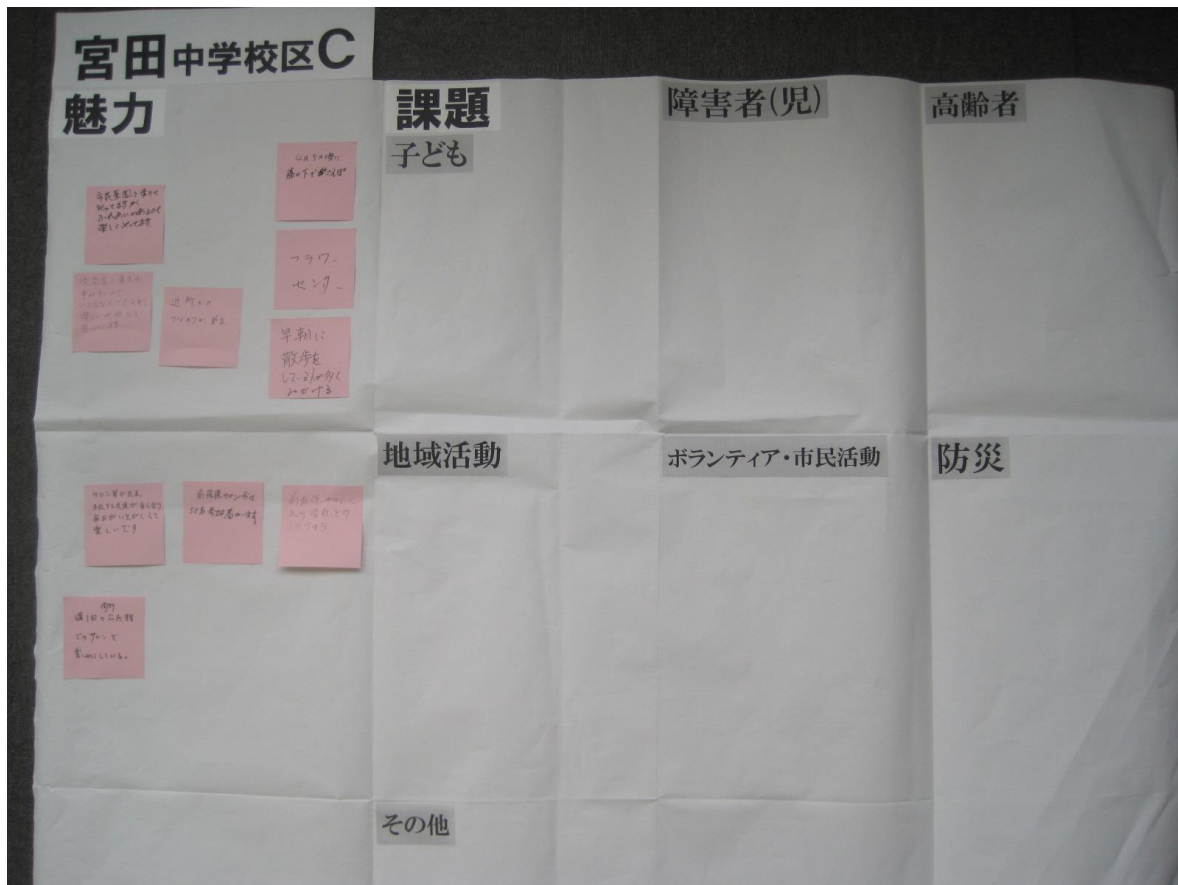


## 参考 意見一覧

<p><b>魅力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民菜園を借りてやっていますが、ふれあいがあるので楽しくやっています</li> <li>・喫茶店に集まることが多いので、いろいろな人に会えて楽しい地域だと思っています</li> <li>・近所でのつながりがある</li> <li>・4～5月頃に藤の下で散歩</li> <li>・サロン等ができ、外出する友達が多くなり、毎日が忙しくて楽しいです</li> <li>・前飛保サロン、今は 30 名参加者がいます</li> <li>・週1回の南野公民館でのサロンを楽しみにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早朝に散歩をしている人が多く見かける</li> <li>・フラワーセンター</li> <li>・前飛保サロンに入り、皆様との交流</li> </ul>
---	---

## 課題 意見一覧

分野	課題
①せつかく良い活動があるのに、入る人が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化（南野）に伴い、サロンスタッフさんの負担が大きくなってきている</li> <li>・老人会に入りたがらない人がたくさんいる。前飛保</li> <li>・（南野）サロン参加者の高齢化が進んでいる</li> <li>・サロンや老人会には出席していますが、誰か新しい人がなかなか入ってくれないので、どのように誘ってよいのか悩みます</li> <li>・足の悪い人や出にくい人の行けるような場所</li> </ul>
②移動手段が限られている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動手段があるといい</li> <li>・買い物には交通手段が車しかない（バスの便が少ない）</li> <li>・近所で男のひとり暮らしの人が気になります</li> <li>・南野サロンにて、公民館まで来ることが難しくなっている。難しくなっている方もいる</li> <li>・老人会の運動会で参加したくても交通手段がない</li> </ul>
③飼い主のマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・捨て猫が多くて、糞に困る</li> <li>・猫や犬の便、する人のマナーが悪い</li> </ul>
災害時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災の後の食料準備ができていない</li> <li>・畑灌と防火設備のサイズが合わない。カップリングの必要</li> </ul>
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人が多いのに、トイレが洋式でないので参加しにくい</li> </ul>
緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AED の設置。マップがあると良い。使用の方法がわからない</li> </ul>
未来を担う子どもが心配	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両親が共働きのため、子ども小1、保育園児だけで居る</li> </ul>



## 2 第2回に向けた人物設定

### 優先課題① 一人暮らし高齢者の増加

#### 関連する各グループの意見

Aグループ…交通が不便で、イベントや集会に参加できない人がある。

一人暮らし高齢者が増加している。

Bグループ…一人暮らし高齢者が増加している。元気な高齢者が多いが、交流の場が少ない。

Cグループ…良い活動があるのに入る人が少ない。

消費者被害防止のためにもコミュニケーションの場を充実する必要がある。

#### ◆課題を抱えている人物設定



Aさん

- ・夫を亡くし一人暮らしをしている女性高齢者（80歳代）。
- ・家のことは一通りできるが、ゴミ出し、買い物などちょっとしたことで手伝ってもらえたらと思っている。特に移動に不便を感じている。サロンや老人クラブへのお誘いはあるが、一人で参加するのは気が引けること、交通手段がないことから参加しづらく感じている。
- ・市の広報誌で詐欺被害についての記事を読んで不安を感じている。自分は大丈夫だろうと考えてはいるが、そういう情報について周りとは会話する機会もなく、誰かに気軽に相談できたらと思っている。

### 優先課題② 親子での地域における交流の場の減少

#### 関連する各グループの意見

Bグループ…外で遊ぶ子どもの数が減少し、親子の交流の場が家の中だけに限られている。

少子高齢化により地区の活動、行事に支障が出ている。

子どものあいさつがない。

Cグループ…共働きの増加に伴う子どもだけで留守番をしている家庭が増加している。

ペットの飼い主のマナーが低下している。

#### ◆課題を抱えている人物設定



B家族

- ・30歳代母親、幼稚園に通う子ども。
- ・母、父、子どもの一家でマンション住まい。名古屋市から転入してきたため、地域に知り合いはいない。
- ・親子ともに地域での交流が少なく、幼稚園が終わった後は親子で家で過ごすことも多い。

- ・母親は子どもが小学校に通う頃には復職したいと考えており、学校が終わった後の子どもの居場所についても不安を感じている。
- ・近所には同世代の子どもが少ない。地区のイベントなどにも参加したことがない。
- ・マンションのゴミ出しマナーや、近所のペットの散歩マナーに疑問を感じることもしばしばある。しかし、近所との関わりが少ない人が多く、挨拶をしないこともよくあるため、注意などはできないでいる。

### 優先課題③ 高齢者が参加できる活動の縮小化

#### 関連する各グループの意見

Aグループ…一人暮らし高齢者を活動にお誘いしたいが、移動の問題やケガの可能性などもあり、なかなか声をかけられずにいる。

Bグループ…一人暮らし高齢者が増加している。元気な高齢者が多いが、交流の場が少ない。

Cグループ…よい活動があるのに入る人が少ない。

消費者被害防止のためにもコミュニケーションの場を充実する必要がある。



#### ◆課題を抱えている人物設定

- ・サロンの運営や老人クラブの活動などを精力的に行っている女性。
- ・活動に参加している人からは、楽しいし、健康増進にもなっているという声も聞くが、なかなかメンバーが広がっていかないことが悩み。
- ・サロン同士で話していると、一部サロンでは高齢化により運営の負担が大きくなっているというところも出てきている。
- ・様々な活動の内容を充実したいが、新たな人材の獲得の仕方がわからずにいる。